

やちよ 食育マガジン

Vol. 29

令和5年3月号

編集・発行

やちよ食育ネットワーク協議会

問合せ

八千代市子ども部

母子保健課

047-486-7250

これからも、食べ物を大切にすること、感謝の気持ちをはぐくむ食育を

「やちよ食育ネットワーク協議会」で推進している、食育推進事業「めざせ！食の達人 農業の先生とのふれあい授業」は、今年度も市内の各小学校及び義務教育学校で取り組みが行われました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施は学校判断としましたが、20校中18校と多くの学校で取り組みが実施され、子どもたちにとって貴重な機会となりました。

この事業は、子どもたちが、農業生産者の方々の話を聞いて、食べ物を大切にすること、農業生産者に感謝する気持ちを育てることを狙いとして開始し、今年で11年目を迎えました。小学3年生を対象に、毎年継続的に実施することで、八千代市に住む全ての子どもたちが必ず一度は農業生産者とかかわりのある食育授業が経験できるように、学校への定着を図ってきました。

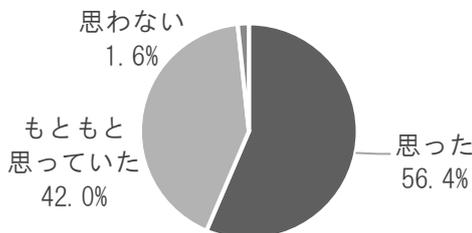
令和4年度の子どもたちのアンケート結果

こんな感想が聞かれました♪

- ・にんじんは苦手だけど食べてみようと思いました。
- ・野菜を作るために、いろいろな工夫をしていると分かりました。だから大切に食べたいです。
- ・作物は大切に育てられているからおいしいんだなと思いました。

多くの子どもたちが、農業生産者の話を聞いて食べ物を大切にしようと感じたようです

「お話を聞いて食べ物を大切にしようと思いましたか？」



令和4年度 児童アンケート5校 426名の結果

事業を推進する中で、農業生産者の授業を受けた卒業生から、「農家さんからお話を聞いたことを、今でも覚えている。」といった声を聞くことがありました。野菜など食べ物を育てる仕事の中でいろいろな苦労があること、「おいしい」という声が聞きたくて頑張ってくれていることなどを、農業生産者の方々から直接聞くことは、何年たっても子どもたちの心に残る、貴重な経験だと感じます。毎年のアンケートからも充実した授業であったことが伺えました。また、事業開始当初は、学校と農業生産者を結びつけるコーディネートを行っていましたが、現在は学校と農業生産者が直接連絡をとって授業を行っており、学校と農業生産者の結びつきが見られるようになってきました。

これらのことから、本協議会は役目を終え、11年の活動に幕を閉じることとなりました。

協議会は終了しますが、今後も小学校及び義務教育学校で農業生産者と関わりのある授業の取り組みは継続していきます。これからも、子どもたちの心に残る食育に取り組みしていきたいと思えます。

**これからも
よろしくお祈りします**



やちよ

やちよ食育ネットワーク協議会（通称：やちよ食育ネット）

小学校における農業生産者等との関わりのある食育を推進することを目的に設置された協議会。メンバーは、PTA 連絡協議会、校長会、教育委員会指導課、保健体育課、学校給食センター、農政課、母子保健課の代表者で構成されています。また、協議会には分科会を設置し、現場の実務者である小学校教諭、栄養教諭・学校栄養職員、教育委員会指導課、保健体育課、農政課、母子保健課の担当職員がメンバーとなっています。

「農家さんから話を聞き、今まで知らなかった事を知った時の、うれしそうなお子どもたちの様子が印象に残っています」

栄養教諭・学校栄養職員の方々に、授業に参加しての感想を伺いました♪



「最初のころ、農家さん、教員、栄養士を集めて、保健センターで研修（学習会）をしていたのを思い出します」

「農家の方の授業は「おもしろい」「楽しい」が満載で、勉強になりました」

「長ねぎの授業で、実物のねぎで皮むきをしたのは、印象に残っています」

「農家さんの思いや苦労を聞いて良かったです。「今度、苦手だけど食べてみる」といっている子がいた事が印象に残っています」

これらは、食育推進事業「めざせ！食の達人 農家の先生とのふれあい授業」と一緒に参加していた栄養教諭・学校栄養職員の感想です。私も、阿蘇米本学園になる前の阿蘇小学校をはじめ、大和田小学校や他の学校に招かれて授業を一緒に行いました。学校栄養職員として野菜の栄養や地産地消についての話をしましたが、生産者の方のお話は私も勉強になることばかりでした。子どもたちだけではなく、学級担任の先生方にも野菜や牛乳について理解が深まったと思います。授業を行った日の給食の残菜は減り、それだけではなくその後も食に興味を持つ良い機会になりました。このつながりを大切にしてこれからも授業に関わっていきたいと思います。

学校給食センター東八千代調理場 吉田栄養士

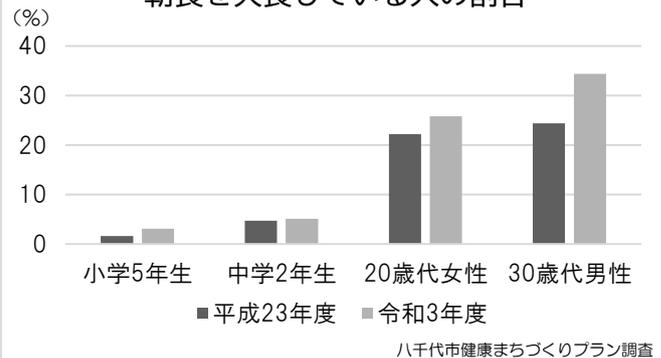
朝ごはん、食べていますか？



朝ごはんは脳と身体を目覚めさせて、活動的にいきいきと過ごすための大事なスイッチです。

朝ごはんを食べて、1日を元気に過ごしましょう。

朝食を欠食している人の割合



かんたん朝食レシピ「マグカップミルクスープ」

〈材料〉マグカップ1杯分

- 冷凍かぼちゃ・・・2個（60g）
- ミックスベジタブル・・・大さじ1（10g）
- ハム・・・1枚（10g）
- 水・・・50cc
- 牛乳・・・50cc
- コンソメ・・・小さじ1/2

〈作り方〉

- ① マグカップに冷凍かぼちゃとミックスベジタブルを入れ、ラップをかけて電子レンジ500Wで1分加熱する
- ② ①のマグカップに、ハムをキッチンばさみで好みの大きさに切りながら入れ、水・牛乳・コンソメを加えて、電子レンジ500Wで1分加熱する

包丁や火を使わず
かんたんに作れます。
親子で作って
みましょう♪



いつもの朝食に
プラス1品♪

親子で作ってみよう！

料理の経験は子どもに良いことがあります。

- ★子どもの食意識が高まる
- ★自分や他者を大切にする気持ちが高まる
- ★大人になって、より健康的な食生活が送れる



旬の簡単野菜レシピをチェック♪

八千代市産の旬の野菜料理を気軽に食べてもらえるよう、忙しくても簡単に作れる旬の野菜レシピを作成し、情報発信しています。[八千代市 旬の簡単野菜レシピ](#)で検索を！（八千代市健康づくり課）